

ジャガイモ植え

9月9日に種イモを植えました。土を耕運機で耕した後、くわでうねを作りました。1学期もした作業ですが、慣れていないので、無理な体勢をして腰が痛くなりました。

そのうねに、約15cmの深さで、約30cmの間かくで種イモを植えていきましました。長さを測るのは、スコップの長さを利用すると便利でした。種イモと種イモの間にたい肥と化学肥料を入れて土をかぶせました。



伊与喜小では、作った野菜を、高齢者の施設に配ったり、収穫祭の料理に使ったりしています。

1学期に植えたミニトマトはよく取れたのですが、玉ねぎやジャガイモ、サツマイモは、あまり収穫量がありませんでした。

だから、今回は今までよりさらにしっかりとインターネットなどで作り方を調べて、畑の面積や種イモの個数を基に計算して、うね作りもしました。たくさん育って、たくさん配れたらうれしいです。

(伊与喜小学校 6年 山下 旺海)

ぼくたちの強い味方

ぼくたちの佐賀小 学校には、強い味方がいます。「さがっ子まもり隊」です。

さがっ子まもり隊は、ぼくたちが困っているときに助けしてくれる地域の人たちです。今、25人います。



始業式、学校の校庭にたくさん草が生えていました。佐賀小学校の子どももみんなで草をひいたけど、なかなか進みませんでした。そんな時、放課後にたくさんのがっ子まもり隊の人たちが来てくれました。すごい速さでいっしょに草をひいてくれたおかげで、今の校庭はともきれいです。

1学期に6年生がナップサックを作る時も助けてくれました。自分たちで仕上げをしたけどもなかなか進まなかった時、さがっ子まもり隊の存在を思い出し、みんなでお願いをしました。すると、6人も人が来てくれて、わからないことを聞くと、やさしく教えてくれました。

ぼくはさがっ子まもり隊の人たちにすごく感謝しています。さがっ子まもり隊のみなさん、これからもよろしくお願いします。

(佐賀小学校 6年 黒田 蒼人)

あかつきかんに入ったよ

さいしょ、行くのが楽しみでわくわくして大きな声を出してしまっただけけれど、あかつき館の人たちがやさしかったのでよかったと思います。とくに館長さんがやさしくて、わたしたちが質問して、「都市伝説の本はありますか」と聞いたら、「あります」と答えてくれました。



入りの近くにアンパンマンがあつてジャムおじさんがパンではなく、おすしを作っていておもしろかったです。図書館なのに、映画館みたいなところがあつてすごかったです。2階には、本がいっぱいあつてすごかったです。ふつうの本の何倍もの大きな本もあつて、子どもに人気だろうなと思いました。



私もあかつき館で本をかりてみたいです。

(入野小学校 2年 徳廣 波音)